

平成29年 第13回 教育委員会定例会議事録

招集日時 平成29年9月27日(水曜日) 午前9時開会/午前10時10分閉会
招集場所 加賀市民会館2階 第2会議室
教育長 山下修平
出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子
会議列席者 梶谷事務局長、山本教育庶務課長、崎田生涯学習課長、中田スポーツ課長、鳶崎文化財保護課長、
北口文化財保護課参事、前野中央図書館長、谷口山中図書館長、奥村マラソン開催推進室長、
平塚学校指導課参事、渡部教育庶務課長補佐

山下教育長 平成29年第13回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

夏休みも終わりました、早いものでもう9月も終わろうとしています。この間、小中学校では運動会、体育祭が行われました。あと小学校4校が今週の土曜、日曜にあるんですが、それで一応すべての学校が終えるということです。今年は雨の影響や、台風の影響でかなりの学校で延期や、または途中で中断して後日またやるというようなこともあって、大変苦勞したかと思いますが、なんとか終えることができました。9月に入りまして、あと今日の議題にもありますけれども、2回目の寛平ナイトマラソンも盛大に行われました。それから日曜日には、これも議題にありますので後ほど詳しく説明してもらいますが、本川弘一科学奨励賞、そして市民文化講演会を開催できました。150名を超すたくさんの方々に講演会を聞いていただきまして本当にありがとうございます。教育委員をはじめ、学校の先生方にもたくさん来ていただきました。ありがとうございました。それから同日の日曜日には、市長選、市議選が行われたんですけど、皆さんご存知のように両方とも無競争ということで、17時をもって市長、それから市議も当選ということになりました。市長に関しましては、これから第2期目に入るわけですが、政策提言、いわゆるマニフェストがこれからまた近いうちに出てくると思われませんが、教育関係でもいくつかマニフェストの中に掲げられると思います。今、盛んに進めておりますプログラミング教育をはじめ、学力向上、人材育成、それも規範意識を身につけた人づくり、子ども達の人づくりというようなところに重きを置いた教育関係のマニフェストもたぶん出てくるだろうと思いますし、また皆様方の協力を得ながら、これから2期目の政策について、共に頑張っていきたいなと思っております。

それではさっそくですが議事に入っていきたいと思います。まず最初に別刷りで議案第41号、平成29年度全国学力・学習状況調査の加賀市結果概要についてということで、これを最初に審議事項として取り上げさせていただきます。本日は向出次長が所用でおりませんので、平塚参事から説明をしていただきます。お願いいたします。

- 議案第41号 平成29年度全国学力・学習状況調査の加賀市結果概要について
平塚参事 資料に基づき説明

山下教育長

ありがとうございました。今ほど今年度の全国学力・学習状況調査の加賀市結果概要について説明をしていただきました。少し補足をしますと、今年が昨年までと違うところは、全国に関しては少数第一位までの正答率を書いてあるんですけど、県と市に関しては、整数で書くようになりました。そこが昨年度との違いです。また全国47都道府県も順位を付けてということになります。整数にしますと、今年の新聞にも発表がありました。1位、2位という順位付けでもたくさんの県が同じところに、例えば2位にたくさんの県が入ってくるということで、あまりそこで細かく0.1までの比較をしなくていいというようなことになったということでもあります。それで、前に新聞にこの全国の中で石川県がどういう位置にあるのかというのが載っていたので、皆さんもご覧になったと思いますが、石川県は過去最高の成績をおさめております。小学校では国語Aが全国2位で、あとの3教科は全国1位です。それから中学校では、国語Aが全国1位で、あとの3教科は全国2位と、本当に全国のトップであるということです。それと加賀市を比べるとどうかということですが、その中でそれを上回ったら正しく加賀市が全国トップの位置になるんですが、残念ながら県と比較すると、同等か若干下回ると。私は数年前の低迷をしていた時代から比べると、小学校も中学校も非常に上昇傾向にあるなと思っております。ただ昨年と比べますと、小学校は今まで良いかたちで上がっていたんですけど、今年は小学校がちょっと悪く、その分中学校が非常に善戦をしまして、県平均に肉迫をしてきたというような状況であります。これは比較になるのかと言われても、加賀市が全国の県の中で、どれくらいの位置にあるのか調べましたら、小学校は3番から6番の中に入っていますし、中学校も数学Aだけは10番なんです。あとは4番ということで、加賀市の平均は全国の方でもトップクラスにあるというような見方ができるのかなと思います。県と比べますとまだそれでも低いということで、いろいろご指摘はあるかと思いますが、全国的に見たら頑張っただけで成果が出てきているんじゃないかなということが言えると思います。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

篠原委員

お願いします。今、全国の結果についてのご説明があつて非常に嬉しく思っております。特に小学校においても、中学校においても自尊感情と言いますか、それが非常に改善が見られるということについて、私はこれが一番大事な点だと思っております。ここがないと子ども達の学習する意欲がなかなか高まってこないんじゃないかと思っておりますので、これが県平均、全国平均を上回っているということは大変良い結果だと思います。これも先生方の日頃の努力の成果だと感じますし、またご家庭の中で子ども達を励まし、そして導いて、育んでくださるという環境が徐々に出てくるのではないかなと考えております。それで学習状況の小学校・中学校のところで、自分が授業の中でどれだけ活躍できているかということについてですけれども、私も小中学校の授業を見せていただきながら、日頃感じているのは、いわゆる教員の授業改善というところの課題ですね。それが明らかにはっきり出てきていましたので。要するに中学校においてはもっとも必要だということを感じておりますし、私自身も思います。そこで今後、加賀市教育委員会として、これからどうかたちで、特に中学校の授業改善を推し進めて

いくのかということについての具体的な方策を、中学校の方に示していきながら、そして中学校をあげて、先生方がそれに取り組めるような体制を組んでいていただきたいというふうに思っております。是非また事務局の方でも具体的な指針だとか、今、学力向上の計画などが各小中学校で実施・検討されていますけど、それをもっと中学校に波及させて、中学校自らがこのような授業改善に積極的に取り組めるような体制づくりを是非していただきたいというふうに思っておりますので、よろしく願いいたします。以上です。

山下教育長

他、ございませんか。

山下委員

はい。篠原委員とかぶるお話かもしれませんが、私が注目したのは、県平均から若干下回っているのは、県が高すぎるというか、それより全国平均より下回っているという部分で、特にさっきおっしゃったような自分の考えを発表する機会が与えられていたと思うかというところで、小学6年生ではダントツで、県平均より上回っていますが、中学校になると全国平均より落ちてしまうという、この差というのはやはり授業改善というか、どれだけ先生方の意識を子ども達に向けるのかが必要なのかなという意見でございます。あと大きく違ってくるのが、これも全国平均を大きく超えているというのが、テレビを見る時間が非常に多いという、これは生活習慣のことですから、あまり強くは言えないんでしょうけども、その辺も少し指導していく方法で、なにかしらの策を講じていくと、中学校も良くなっていくのかなというふうな気がいたします。意見でございます。

山下教育長

今、お二人が言われましたけれども、自尊感情が小中学校ともに高くなってきているという、これは私たちも非常に喜んでいるところです。加賀市の課題は、一番最初に出てきます、テレビやビデオ、DVD、携帯やスマートフォンのゲーム、ここが例年ずっと県も全国平均も上回っているというところでもありますので、これをなんとか改善をしていけたらなということを思います。他、ございませんか。よろしいですか。

それではこの結果を加賀市教育委員会のホームページに載せることになるわけですが、この議題について賛成の方は挙手をお願いします。

委員

全委員挙手

山下教育長

全会一致で可決いたします。

梶谷局長

9月29日に、月末にということで公表予定になります。以前から点数だけではなくて、学習状況の分析と併せて公表すると、点数のみを先行しないということで調査がまとまりましたので併せて月末に出させていただきます。

山下教育長

それではこのようなかたちで全国学力・学習状況調査の結果を公表していきたいと思っております。それでは次からは報告事項になります。報告第49号、平成29年第3回加賀市議会定例会（9月）の答弁について山本課長お願いいたします。

- 報告第49号 平成29年第3回加賀市議会定例会（9月）の答弁について
山本課長 資料に基づき説明

山下教育長

9月の市議会定例会の答弁についてご説明がありましたが、これについてご意見、ご質

ございませんか。

篠原委員

3点お願いします。1点目は柴山潟ものしり館という名称が出てまいりましたが、これは今後の検討課題ということで、現市長さんは新しい展観施設は作らないということも前の方針としてお聞きしておりますので、これがもしかしたら「ものしり館」という名前なので、新しい展観施設ができるのかなとちょっと思いましたが、このご答弁をお聞きしますと、検討してまいりたいということなので、ここをもしわかれば詳しく教えてください。

梶谷局長

はい、この柴山潟周辺の整備計画は加賀商工会議所が中心となって、大きく柴山潟をぐるっと回って、源平橋から浄化センターの辺り、あの辺り一帯を大きく整備すると。首洗池から手塚山の方も含めての計画の中に、このものしり館という文言はないんですけど、あの辺りに柴山潟の自然、あと漁業とかをテーマにしたものを作ったらどうかと1行でちょっと入っております。文章ではなく地図上で入っているんですけど、宮崎委員さんはそこに注目されて、段々伝承とかも少なくなってくるので、そういったものを、整備の中でのほんの一点ということだったので、この前段で建設部長が、柴山潟周辺の堤防、遊歩道、1周できるようなものも含めましてその整備、あとガーデンシティ構想もありますので、それらを含めた検討をするので、連絡調整会議を立ち上げて調整をしていきたいと答えております。その中のひとつの議題になってくるのではないかなと。ちょっと難しい状況ではあるかなと。それだけ人を集めるということになると、それよりもまず公園的な整備とかがいるのではないかという中で、その中で検討していただければ、ちょっと難しいという結論が出ていただければうちとしては有り難いなという、そういうふうな回答でございました。

篠原委員

ありがとうございます。了解しました。2点目は教員の多忙化についての話ですが、教員の負担を軽減するためにということで、小中学校に市独自の指導教員を6名配置していますと。この指導教員というのは教員の指導ではなくて、一般の子ども達への指導ということで理解していいと思いますけれども、6名ということで、これはいろんな各学校から要望がきていると思いますけれども、是非次年度の県あるいは国の制度も十二分に活用していただきながら、市単の教員がもっと増えるようにということ、予算時期でもありますので、当局の方から要望していただきたいと思っております。子ども達の教育にあたるときにはどうしても先生が大きな要因を占めてまいりますので、財政状態が厳しいことは十二分に理解しておりますけれども、人づくりは未来の投資だということ、市長さんも盛んにおっしゃっていることなので、是非市単の職員が増えていきながら、子ども達にきめこめ細かな指導ができるように、ご要望をあげていただきたいなと思っております。答弁はいりません。

3点目です。プログラミング教育推進事業についてです。ちょっとよくわからなかった文言があったもので、1番下から2行目です。「中学校では3人に1台の割合で合計206台、中核教員にはより先進的な授業研究ができるように100台を追加し」というところで、中核教員一人一人に100台ついているのかなと誤解してしまったんですが、たぶんこれは学校だと思ってしまうんですけど、これは具体的にどういうことなのか教えてください。

平塚参事 はい。これは今篠原委員が言われたように、中核教員が今加賀市の方で全部で10人いるんですけど、この中核教員がいる学校に対しての配置ということになります。

篠原委員 これは結局小学校、中学校併せてということですね。

平塚参事 はい、そうです。

篠原委員 わかりました。

山下教育長 中核教員のところに10台ずつということですから、合計100台です。その中核教員に先進的な授業をさらに進めていただきたいという意味であります。

他、ございませんか。よろしいですか。選挙があった関係でちょっと質問も少なかったということでもあります。それでは報告第50号と報告第51号は関連しておりますので、加賀市小中学校科学作品展の選考結果について、加賀市本川弘一科学奨励賞の選考結果についてをまとめて平塚参事の方から説明していただきます。

- 報告第50号 加賀市小中学校科学作品展の選考結果について
- 報告第51号 加賀市本川弘一科学奨励賞の選考結果について

平塚参事 資料に基づき説明

山下教育長 ちょっと補足しますと、今年から本川弘一科学奨励賞、本川達雄先生のご寄付によって創設されたものでありまして、第1回ということで、日曜日に感謝状贈呈式を行い、その後3人の生徒に対して本川達雄先生から直々に奨励賞を授与していただくという会を、市民講演会の前に行いました。講評もいただいたんですが、この3人の児童生徒の研究を一生懸命読まれて、大変素晴らしいと。これは小学校1年生、2年生の作品とは思えない、この3点とも高校に出しても恥ずかしくないくらいの素晴らしい発表だということで、今年第1回の科学奨励賞を設定したわけですけど、第1回目にふさわしい、素晴らしい研究作品が出てきたということで我々も非常に喜んでおります。この2件についてまとめて何かご意見、ご質問ございませんか。

疎委員 この小中学生の科学作品展を見に行ったんですが、お祭りの日で、大聖寺の方は見やすいですけど、他のところの方は車とかがちょっと入りにくいですが、これはどうしようもないですね。

山下教育長 これは例年、十万石祭りの日に開催しているんですが、ここでお祭りをおこなっているということもあって、大変多くの方に見に来ていただいているんです。だからこの日に開催するというのは、そういう意味ではすごく意味があるかなと思うんですけど、それ以外の地区の方は、確かに駐車場がこの辺りは全然ないので、わざわざこれを見に来られる方にとってはちょっと不便かなと思うんですけども。234点すべてがホールに展示されておりまして、それから大聖寺実業高校の生徒によるプログラミングの実験等もしていただいて、非常に例年好評なので、これからもこの両日になっていくと思います。この科学奨励賞の表彰式に関しましてはいつになるかはわかりませんが、来年以降もずっと続けていきたいというふうに思います。

篠原委員 補足で科学作品展のことについて、私も参加させてもらったんですが、1日目が800人、2日目が700人ということで概算で約1,500の方がいらっしゃいました。今年、大変素

晴らしいのは、中学校の先生が小学校の子ども達向けに科学実験の授業をなさっていらっしやって、それも大変好評で、ものすごくよかったです。それから地域住民の方が石を持ってきてくださって、石を展示して下さったりということで、先ほど教育長さんからもお話がありましたように、従来と比べて非常に幅広く地域の方も参加して下さったり、子ども達にもそういった科学に対する目みたいなものを養えるような取り組みもなさっていらっしやるし、私は素晴らしいなと思っています。確かに今、おっしゃったみたいに車の便では若干不便なところはあると思うんですが、是非皆様方に御礼を申し上げたいと思っております。ありがとうございます。

山下教育長

今、補足で説明をしていただきましたが、この大ホールに子ども達の作品の展示とともに、実高生のそういう授業とか、それから今も言われましたけど市民の方が水石という、本当にすごい普段見られないような大変素晴らしい石を展示して下さったり、そういう協賛的な事業もここ何年かしておりますので、また是非ご覧になっていただければなと思います。他、ございませんか。よろしいですか。続いて報告第52号、加賀温泉郷寛平ナイトマラソン2017の結果について奥村室長お願いいたします。

- 報告第52号 加賀温泉郷寛平ナイトマラソン2017の結果について
奥村室長 資料に基づき説明

山下教育長

このナイトマラソンは今年で2回目ですが、昨年に比べて気温が低かったので、選手も走りやすかったんじゃないかなと。続けて出られた方は体力も上がっているし、ゴールへ入ってくる方の顔が、去年は疲れ果ててしんどいというような顔が多かったんですが、今年は結構清々しい顔でゴールをする人が多かったかなと感じました。それから寛平さんはよくぞこんなにたくさんの芸人さんを連れてきていただいたなと思うくらい、たくさんの芸人さんのステージを楽しむことができましたし、私を感じたのは、ランナーが1人で来るのではなくて、パートナーとか家族、親子と旅行を兼ねてという感じで、本当にランナープラス何人かで来ているなど。そして県外からが非常に多かったので、かなりの数が加賀温泉郷のホテルに宿泊をしていただけたんじゃないかなということを感じました。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

山下委員

はい、立杉峠のエイドに水がなくなっていたという情報が入ったんですが、その辺、エイドの不足情報など入っていますか。

奥村室長

こちらの方ではどのエイドも、水が不足したという情報は今のところ入っていないので、また確認しておきます。

山下教育長

他、ございませんか。

佐野委員

はい、寛平ナイトマラソンは引き続き今後ともということで考えているのでしょうか。

山下教育長

奥村室長お願いします。

奥村室長

実行委員会の方が中心となって運営ということで、今年の課題もいろいろ出て、来年はああしよう、こうしようという声も出ているので、来年も引き続き実施という方向でいいのかなというふうに思っております。

山下教育長

寛平さんも大変意気込んでおりますし、市長も張り切っておりますので、たぶん継続し

ていくかなと思っております。2回目にして定着してきたなど、地域住民からの交通に対しての苦情も全くと言っていいほど入らなかったということで、本当に住民の方のご協力も充分いただいたなと思っております。他、ございませんか。けが人もなく完走率も高く大成功に終わられたかなと思います。それでは次、加賀温泉郷マラソン2018について奥村室長お願いいたします。

- 報告第53号 加賀温泉郷マラソン2018について
奥村室長 資料に基づき説明

山下教育長

寛平ナイトマラソンが終わったら、すぐに10月1日から来年度の加賀温泉郷マラソンの募集が始まるということでご説明をいただきました。これについてご意見、ご質問ございませんか。これも順調に参加者が増えておりますので、さらに増えることを願って、良い大会にしたいなと思っております。特にございませんか。できましたら皆様、参加もよろしくお願いいたします。それでは報告事項はこれで一応終わりました。次、その他ということで、平成29年度石川縣市町教育委員会連合会研究大会について山本課長お願いいたします。

- 平成29年度石川縣市町教育委員会連合会研究大会について
山本課長 資料に基づき説明

山下教育長

ただいま10月13日に行われる教育委員会連合会研究大会についてご説明をいただきました。またご出席の方よろしくお願いいたします。それでは次、平成29年度加南地区教育委員会連絡協議会研究大会について山本課長お願いいたします。

- 平成29年度加南地区教育委員会連絡協議会研究大会について
山本課長 資料に基づき説明

山下教育長

この連絡協議会は加南地区の3市1町が持ち回りでやっているということで、去年は小松市で行いました。今年は加賀市で、来年は川北町ということで順番で回っていき、研究発表そして情報交換会というふうになっております。また参加の方、よろしくお願いいたします。何かご意見、ご質問ございませんか。それでは次、加賀市議会臨時会（10月）及び定例会（12月）の会期について山本課長お願いいたします。

- 加賀市議会臨時会（10月）及び定例会（12月）の会期について
山本課長 資料に基づき説明

山下教育長

10月の市議会、臨時会と12月の定例会の予定であります。これについてはよろしいですかね。それではその他のその他ということで事務局から山本課長お願いいたします。

- その他 教育委員会委員の任命について
山本課長 資料に基づき説明

山下教育長 これは報告ということでよろしいですね。続いて加賀市役所に届いたメールの件について平塚参事お願いいたします。

- その他 問い合わせメールの件について
平塚参事 資料に基づき説明

山下教育長 市役所へ届くメールというのは、ほとんどは苦情なんですけど、たまにこういうような嬉しい情報も入ります。市長にこれを見せたら素晴らしいと、たぶん片山津小学校だからすぐ連絡してほしいということで連絡をさせていただきました。また校長会でも話をさせていただきますが、本当に心温まる良い話だなと。こういう子ども達がどんどん増えてくれればいいなというふうに思っておりますので、紹介をさせていただきました。続いてその他ということで崎田課長お願いいたします。

- その他 市民文化講演会・出前授業について
崎田課長説明

山下教育長 今回の件についてはよろしいですかね。他、ございませんか。なければ次回の教育委員会の日程について山本課長お願いいたします。

- 会議日程について
山本課長説明

山下教育長 それでは10月25日水曜日9時からということで次回の定例会をさせていただきます。他に何か事務局から説明はありますか。ないですか。委員の方から何かありますか。

山下委員 はい、10月20日に午前中は山中中学校で、午後は錦城中学校で、高岡市の無形文化財である洋遊会という雅楽団体による雅楽・舞楽公演がございます。なかなか観る機会がないものだと思いますので、よろしければご覧になっていただければと思います。よろしくお願いいたします。

崎田課長 まだチラシを作成していないので、出来ましたらまた皆様にお送りいたします。

山下教育長 他、ございませんか。
それでは本日予定をしておりましたすべての審議事項等々終わりましたので、以上をもちまして、第13回教育委員会定例会を閉会いたします。
ご苦労様でした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。